

志賀原子力発電所 1号機

制御棒駆動水ポンプA号機出口弁の故障について

志賀原子力発電所 1号機は、定格熱出力一定運転中、平成 18 年 11 月 1 日、定期的に実施している制御棒駆動水ポンプ予備機への切り替え操作のため、制御棒駆動水ポンプ出口弁を手動で閉操作したところ、全開の状態から閉まりませんでした。

原因は、弁を上下させるためのネジ山が経年的に徐々に削られたため、弁が閉められない状態になったものです。

当該弁は、損傷部分を含め弁の上部全体を新品に取り替え、11 月 11 日に復旧しました。

なお、当該弁は通常開運用しており、閉動作ができない状態でも発電所の運転に影響を及ぼすことはなく、また外部への放射能による影響はありません。

